

# なでしこ通信 第 50 号

《隔月発行》

## — 目 次 —

- ★つくりました「親守詩（おやもりうた）」  
中学校教諭 大津寄章三
- \*第 1 回えひめ親守詩大会を 2 月 23 日に開催！
- ★誇りある日本の素晴らしさを伝えましょう！
- ★椿祭りでの拉致問題啓発活動にご協力を
- ☆事務局から

## つくりました親守詩(おやもりうた) ■ □

めざす会幹事 公立中学校教諭 大津寄 章三

父の背を追いかけてゆくランニング おまえが抜く日を待っているから

今、中学 1 年を担当している。去年の夏休みの宿題としてこのようなテーマを与えた。

「夏休みは家族とすごす時間が多くなります。一学期、君たちは遠足や合宿ですばらしい俳句や短歌をつくってきました。それをぜひ夏休みにも続けてください。今回は自分だけでつくるのではなく、家の方とのいわば「共同作品」に挑戦してほしいと思います。(中略)

(例) 母の背に なかなか言えない ごめんなさい (生徒)

わたしも昔 そうだったのよ (保護者)

このように自分のつくった「上の句（五・七・五）」に保護者が「下の句（七・七）」を

つけ加えて下さい」

以下、夏休み明けに出てきた作品を紹介する。家庭での親子のバトルがうかがえ、なかなか興味深い。

魚よりお肉食べたい頼む母 成績見たら今日も魚よ

秋近しぼくの宿題もうヤバイ 自由研究までも合作

お母さん野菜残してごめんなさい 謝らないで食べてください

子供のよびかけに対して親の「返し」がスルドイ作品も多い。

お母さんいつも弁当ありがとう 「チン」が響いて弁当づくり

昔一等信じられない父の体型 見せてやりたいあの日の勇姿

お父さん糖分とりすぎ気をつけて 大丈夫だよまだアリ来ない

「なんでやねん」僕のツッコミ母のボケ ボケは私でトボケは君ね

また買ったダイエットの本四冊目 めざす三十代ナイスバディー

やはりしみじみと親子だなあ、と思わされる作品も少なくない。

試合中愛の雄叫びありがとう 息子のプレーに一喜一憂

お母さん寝てない体で大丈夫？ 見ていたんだねまだがんばるよ

母さんの息子に生まれてよかったよ ありがとう私を母にしてくれて

母の背は頼りがいありほっとする ちょっとぜい肉つきすぎだけど

母子家庭の作品にもしんみりしてしまう。

父さんがいなくてさびしいこともある 見てくれてるよきっと空から

下手なギャグ言うと落ちそう父の写真 天国行ってもジャッジは厳しい

どのように時代が移ろっても、やはり人間の最後の砦は「親子の情」であろう。こういった親守詩を協作させるとともに広く鑑賞しあうことが、殺伐とし功利的になりつつある現代の家族・親子関係に潤いと気づきを与えてくれるのではないか。

この冬、県内の心ある先生方によって意欲的に作品が集められていると聞く。2月の第1回大会が盛会に終わり、この文化が愛媛の地に根付くよう皆様のご支援をお願いします。

母の顔見上げるにつれ近くなる さびしくもありうれしくもあり

日本一輝く笑顔うちの家 けんかも涙も仲良きあかし

いつまでも私の輝く親でいて そんなあなたはダイヤの原石

2月23日（土）に開催されます**第1回えひめ親守詩大会**のちらしを同封致しました。  
入場チケット（1000円、児童・生徒・学生は無料）はお電話でご予約下さい。

090-8971-7721（青井） 090-9770-6222（上田）

第3部シンポジウム「子どもを育てる家庭、学校、社会」の登壇者は、高橋史朗先生、三宅浩正氏（県議会議員）、古森宏子氏（三葉幼稚園副園長）、戸井和彦氏（公立小学校教諭、愛媛大学客員研究員）、コーディネーターは信藤明秀氏（公立小学校教諭）です。

## ■ 誇りある日本の素晴らしさを伝えましょう！

2月11日（月・祝）は日本国のお誕生日です。建国記念の日奉祝大会のちらしを同封いたしました。最寄りの会場でこぞってお祝いいたしましょう。

今、日本の小中学校の義務教育や高校においても、まだ多くの学校で反日自虐的な歴史教科書で、日本に誇りの持てない教育が行われています。

「六合兼都、八紘一字」の神武建国の理想や、世界に現存する皇室の中で日本の天皇が125代続く世界で最も古い歴史を持つ皇室であること、そして日本が建国以来2672年の歴史を持つことなどは、学校では全くといっていいほど教えられていません。

それは、日本が二度と連合国を脅かす国にならないように、戦後GHQ(占領軍)が「教育勅語」を廃止し、「神話教育」を無くし、占領基本法である「日本国憲法」により個人の利益を過度に追求させて愛国心や公に尽くす精神を骨抜きにし、勇気を奪う日本弱体化政策を行ったからです。

日本の役に立つ人間を育てるには、何よりも「日本に生まれて良かった」と思える教育を若いうちに施しておくことです。家庭でご先祖様を大切にし、皇国日本の素晴らしさを小さい頃から少しずつでも教えることです。

今平和な日本があるのは、戦後の危機を身をもって救われた昭和天皇のお陰であることや、昭和天皇が戦争を最後まで避けようと努力されたことなどを伝えて欲しいと思います。

## 紀元節唱歌

1893(明治26)年一官報3037号付録

作詞 高崎正風 作曲 伊沢修二

### 第一章

雲に聳(そび)ゆる 高千穂の  
高根おろしに草も木も  
なびきふしけん大御世(おおみよ)を  
仰ぐ今日こそ たのしけれ

### 第二章

海原なせる 埴安(はにやす)の  
池のおもより 猶ひろき  
めぐみの波に 浴(あ)みし世を  
仰ぐ今日こそ たのしけれ

### 第三章

天(あま)のひつぎの 高みくら  
千代よろずよに 動きなき  
もとい定めし そのかみを  
仰ぐ今日こそ たのしけれ

### 第四章

空にかがやく 日のもとの  
よろずの国に たぐいなき  
国のみはしら たてし世を  
仰ぐ今日こそ たのしけれ

～～救う会愛媛～～

## ◆◇ 椿祭りでの拉致問題啓発活動にご協力をお願い

2月16日(土)～18日(月)の椿祭りで、例年のように募金・署名活動が行われます。めざす会の当番は18日の12時～14時でございます。ご都合のつく方は是非ともご協力下さいませ。ご一報をお待ちしております。

## ◇◇◇ 事務局から ◇◇◇

◆2月23日(土)の第1回えひめ親守詩大会に向けて、続々親守詩が届いております。教育長が全ての小・中学生に勧めて下さっている市や町もあり、1月25日(土)現在、2500余りの詩が届いており、月末の〆切までにはまだまだ増えそうです。第1回目としては、他府県に例のない盛況で、大会事務局が嬉しい悲鳴をあげております。

◆この大会は、「ひめぎん」さんが特別協賛企業として助成金をお出し下さっております。また、赤い羽根の愛媛県共同募金会の支援事業に認定され助成をいただいております。

◆この大会後、えひめ親学推進協議会設立準備会(仮称)が立ち上げられます。将来の愛媛県親学推進議員連盟の設立や、熊本県のような「家庭教育支援条例」の制定に発展していくことを願ってやみません。みなさまのご関心、ご支援、大会へのご参加をお願い申し上げます。

◆昨年7月14日の「えひめ親学基礎講座」を受けられた方で、来る2月23日(土)の第1回えひめ親守詩大会の運営をお手伝いいただける方はご連絡下さいませ。受講者でなくても、ご協力いただける方は是非お願い致します。

◆先号でお知らせしました「親学アドバイザー認定講座」は、5～7月に延期になりました。新年度に香川で「親学基礎講座」が開講される予定でございます。その参加者が愛媛の認定講座に来て下さって参加者数が確保できますようお願いしております。香川での基礎講座の詳細は、次号でご連絡いたしますが、一般財団法人 親学推進協会 (tel:03-6821-5601 fax:03-3234-0899)のHPでもご覧いただけます。基礎講座をまだ受講されていない方は、是非香川でお受けになり、続いて愛媛のアドバイザー認定講座をお受け下さり、親学の普及にご尽力下さいますようお願い致します。

◆年会費(1000円)の切れる方に払込取扱票を同封しております。引き続きご支援下さいませ。

◆青井は最近、影が薄い活動しているのかと言われました。はい、しばらく療養しておりました。先日より復帰いたしております。本年もよろしくお願い致します。

# 健全な男女共同参画社会をめざす会

会長 青井 美智子

〒790-0931 松山市西石井 1-3-30

ホームページ <http://www.mezasukai.com/> 電話 090-8971-7721 FAX 089-964-3903

メール [michikoaoi25@yahoo.co.jp](mailto:michikoaoi25@yahoo.co.jp) (件名を明記してください)